

常陸大宮市総合計画 基本構想の改訂について

1 現行 基本構想と改訂案の主な違い（参考）

区分	現行 基本構想（令和 4 年度策定）	改訂案
計画の名称	ひたちおおみや未来創造ビジョン	同左（ 継承 ）
計画の構成	基本構想／基本計画／ 重点事業計画	基本構想／基本計画／ 実施計画（名称変更）
基本計画期間	令和 4～8 年度 （2022～2026）5 年間	令和 9～13 年度 （2027～2031）5 年間
展望年次	概ね 2050 年（令和 32 年）頃	同左（ 継承 ）
将来像	人が輝き 安心・快適で 活力と誇りあふれるまち	継承 サブタイトルを追加 「～ <u>一人ひとりが幸せを感じられるまちの実現</u> ～」
基本理念	・ 3 つの理念（郷育立市を軸） （輝くひとを育むまちづくり／安心・快適なまちづくり／活力と誇りあふれるまちづくり）	継承 郷育立市は「輝くひとを育むまちづくり」に包含。 その他、説明文を修正。
施策の枠組み	「施策の大綱」5 分野	「 施策の大綱 」を廃止し「 10 の政策 」へ組替 （明瞭な構成とするため、階層を整理、再編）
時代の潮流と課題	・ 8 項目（個々の分野が中心） 人口減少と少子高齢化の進行 子育て支援・教育環境の充実 地域産業の活性化・雇用の創出 安心安全を求める意識の高まり 環境問題の深刻化 協働のまちづくりと地方分権の進展 社会インフラなどの老朽化 情報通信技術などの進展	・ 6 項目 （社会情勢変化に主眼を置き整理） 人口減少と超少子高齢化の 急速な 進行 気候変動や災害リスクへの対応 物価高騰、コスト増加への対応 デジタル技術の飛躍的な進化 価値観・ライフスタイルの多様化、コミュニティの変化 厳しさを増す行財政運営
人口データ	2020 年国勢調査等	2025 年国勢調査 速報値 等 （35,735 人）を反映
2050 年目標人口	概ね 23,400 人	23,405 人と明示（将来像の項目に明記）
土地利用・都市構造	4 の土地利用ゾーン（都市形成・農業集落・工業流通・自然環境）＋都市構造（都市中心・地域拠点・交流拠点）＋交通網の構築＋自然環境との調和	継承 （MAP は現状に修正）

※将来像、理念を継承しつつ、時代の潮流（デジタル技術・物価高騰等）や最新の人口動向を反映し、階層区分を整理しより明瞭かつ実効性のある形への政策の再編と施策検討が今回の改訂の柱となります。